

<高電圧パルス療法（ハイボルテージパルス）>

人間の細胞には、ひとつひとつに電気を帯びています。

また、神経が全身に張り巡らされており、手や足からの感覚は、

感覚器官からの情報を電氣的な働きによって脳に伝えています。

また、脳から全身に伝える指令も電氣的な働きによって起きるものです。

このように人間の体には電氣的なものが流れております。

これと似た様な電流を身体に流すことによって身体の働きを高めたり、
治癒力を高めたりする効果があります。これが電気刺激療法の効果です。

電気刺激療法にも（TENS・EMS・干渉電流・高電圧パルス等）といった

色々な種類があります。中でも今回は高電圧パルスについて説明します。

高電圧パルスというのは、他の電流では届きにくい筋肉の深部の痛みや

筋硬結を治療するのに最適な治療法です。高い電圧を短い時間で

流す事によって皮膚の抵抗を受けにくくして深部の治療を行います。

肩関節拘縮の方や、筋硬結のあるかた、動かすだけで痛みが出る方に対して

高電圧パルス療法をすることによって筋肉の疼痛軽減、血流増加、

炎症の抑制に効果があります。しかし肩関節拘縮の方や、筋硬結があるから

必ずしもこの治療法がベストではなく、色々な治療法がある中の1つです。

当院には高電圧パルス療法はありませんが疾患別に合わせた最適な運動療法や

中周波や干渉波といった違った電気療法等で治療を行っております。

リハビリをお受けになる際はスタッフに効果を聞いてみて下さい。

自分の治療はどんな治療をしているのか効果があるのかを知ると不安や

疑問なども解消出来ると思いますので是非、気軽にお尋ねください。